

社会福祉分野で活動する海外のNPOに助成を決定

公益財団法人損保ジャパン日本興亜福祉財団（理事長 二宮雅也、以下「損保ジャパン日本興亜福祉財団」）は、2018年度海外助成金として、ASEAN加盟国またはインドで社会福祉活動を行う非営利団体の5団体に合計約470万円の助成を行うことを決定しました。助成先は別紙のとおりです。

1. 海外助成の概要

損保ジャパン日本興亜福祉財団は、国内で実施している助成制度を発展させ、海外（特に開発途上にある国・地域）の社会福祉の向上を目的に、2010年度から「海外助成」を実施しています。

本助成は、募集対象国に在住する日本企業の現地駐在員の推薦に基づき、募集対象国において、社会福祉分野の非営利団体が行う活動を対象としています。

なお、本年度の募集対象国はASEAN加盟国（ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム）、インドとなっています。

2. 助成金贈呈式の開催予定について

助成金の贈呈式は、損害保険ジャパン日本興亜株式会社の現地法人等と協力のうえ、助成先にて2019年3月末までに順次実施する予定です。

< 損保ジャパン日本興亜福祉財団について >

損保ジャパン日本興亜福祉財団は、損害保険ジャパン日本興亜株式会社の出捐を受け、社会貢献活動の一翼を担う財団として設立された公益法人です。同財団の主な活動は本助成のほか、社会福祉・社会保険・損害保険・ジェロントロジーに関する研究助成や研究会・講演会の開催、わが国における優れた社会福祉学術文献の表彰（「損保ジャパン日本興亜福祉財団賞」）およびこの受賞者による講演会・シンポジウムならびに介護福祉士養成のための奨学金の給付などを行っています。

以上

【助成先一覧】

「海外助成」の助成先一覧

国	団体名	助成金の使途	助成金額
マレーシア	Persatuan STAND	障害をもつ青少年たちに、パンの調理などの職業訓練を行う際の設備等を充実させる費用。	25,000 MYR (約 68 万円)
フィリピン	Project PEARLS,Inc	貧困街に住居する子どもたちへのサポートプログラムの提供。 (食事、図書館、アフタースクールなど)	460,000 PHP (約 100 万円)
シンガポール	Down Syndrome Association (Singapore)	経済的な理由でサポートを受けることが出来ないダウン症の子どもたちの自己啓発・自立発達の機会を広げるため、自立・養育支援積立基金を提供。	12,000 SGD (約 100 万円)
タイ	Operation Smiles Thailand	貧困が原因で放置されている口唇口蓋裂の子どもを無料で手術するボランティア医師を派遣し手術を行う費用を支援。	289,000 THB (約 100 万円)
インド	TRAX SPORTS SOCIETY	社会問題になっている自動車事故の防止・軽減を図るため、若者世代に交通安全の意識向上・事故の減少にむけての啓蒙活動を支援。(セミナー、ガイドブック印刷など)	621,000 INR (約 100 万円)